

これまでに入院された患者さんへ 【診療情報の調査研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属浦安病院救急診療科では「診断群分類の精緻化とそれを用いた医療評価の方法論開発に関する研究」という研究を行っております。DPC 包括評価において、DPC 調査データの分析に基づいて平成 22 年度から暫定的に医療機関機能評価係数が導入されましたが、それらの指標の妥当性の評価とその他の指標に関する検討が必要となっています。そこで本研究では、1) 診断群分類の精緻化、2) 診断群分類を用いた医療評価の方法論機能評価係数の精緻化、3) 診断群分類を活用するための標準的医療情報システムの確立、の3つの検討を行うことで、DPC に基づく包括評価制度の円滑な運営に資するための基礎資料作成を主な目的としています。そのため、過去に入院治療を受けた患者さんの DPC に基づくカルテ等の診療録データを使用させていただきます。

この研究の対象となる患者さんは、入院された方で、2010年4月1日から2023年3月31日の間に当院で入院治療（検査）を受けた方です。

・利用させていただくカルテ情報、およびカルテ期間は下記です。

各医療機関で対応表を作成した上で匿名化されている厚生労働省の DPC 調査データの項目（診断名、年齢、性別、入院期間、治療内容等）

期間：2010年4月1日～2023年3月31日

この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認を受けて行われます。

・研究実施期間 倫理委員会承認日 ～ 2025年4月30日まで

・研究責任者 近藤 豊

診療上得られたデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離れた上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。

調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

この研究は、救急診療科の研究費によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」第8の1(2)イの規定により、研究者等は、被験者からインフォームド・コンセント(説明と同意)を受けることを必ずしも要しないと定められております。そのため今回の研究では患者さんから同意取得はせず、その代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【問い合わせ先】

順天堂大学医学部附属浦安病院 救急診療科

電話：047-353-3111 (内線) 5358

研究担当者：近藤 豊